

FRIS/TI-FRIS

第31回 FRIS ハブミーティング

Hub Meeting

第15回 TI-FRIS ハブミーティング

銀河の中心にいる超巨大ブラックホールを見る

How astronomers observe supermassive black holes

発表者：Kohei Ichikawa (Assist. Prof.)

市川 幸平 助教 (東北大学 学際科学フロンティア研究所 / 先端基礎科学)

2020年のノーベル物理学賞は「我々の銀河の中心にあるブラックホールの観測」に対して贈られました。これらの観測で明らかになったブラックホールは、その質量を見積もるとなんと太陽の質量のおおよそ400万倍に達する「超巨大」ブラックホールでした。今回は天文学者がどのようにしてこの謎に包まれている超巨大ブラックホールを「見て」いるのかを紹介します。そして我々の研究チームが最近行っている超巨大ブラックホールの一生の最期を観測してみるプロジェクトを紹介する予定です。

TI-FRISは、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、三菱総合研究所によるコンソーシアム事業です。本イベントには、これら参画機関の方はどなたでも参加いただけます。

ハイブリッド開催 (学際科学フロンティア研究所セミナー室 & Online)

※オンライン参加は当面はFRIS 教員に限定させていただきます。

2022. **4.28**
11:00 - 12:00



オンライン参加登録



FRIS Hub Meeting Website
<https://www.fris.tohoku.ac.jp/feature/fris-hubmeeting/>

[お問い合わせ] TI-FRIS 事務局 ti-fris@fris.tohoku.ac.jp